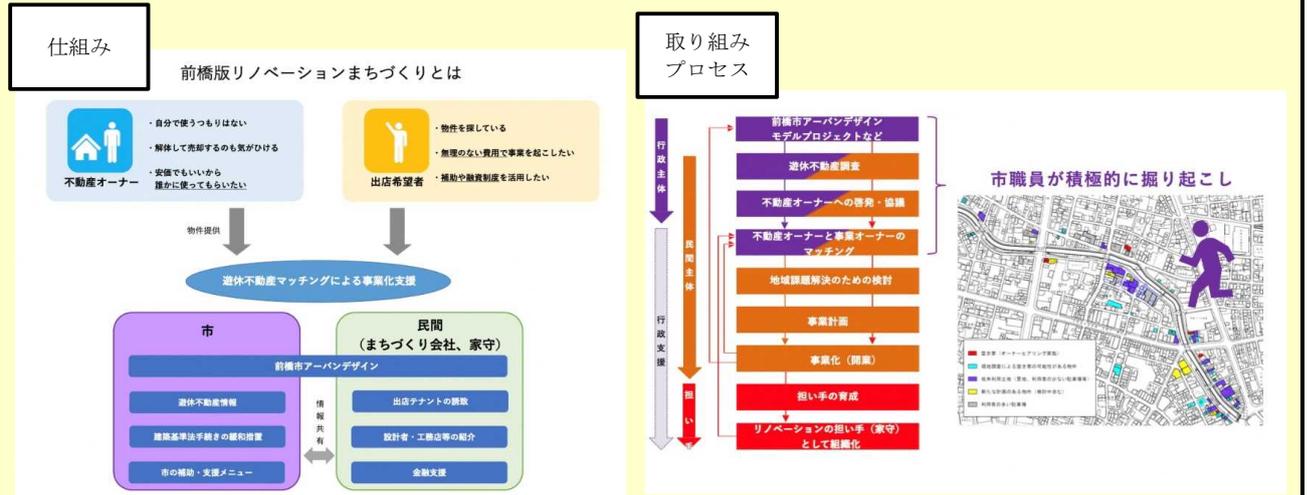


# 第1回まちづくりアワード(実績部門) 特別賞 群馬県前橋市

## ■ マチスタント ～前橋市アーバンデザインにより広がるまちのリノベーション～



### 前橋版リノベーションまちづくり

**【活動場所】**  
前橋市アーバンデザイン策定区域(158ha、事業案件MAPの点線内)

**【活動内容】**  
前橋市アーバンデザインの実現に向けた取り組みとして位置付けた「リノベーションまちづくり」は、遊休不動産を活用した出店支援の取り組みである。  
市職員による積極的なまちなか遊休不動産の掘り起こしとして、100件以上の空き家調査・ヒアリングを行った。同時に、まちなかに興味がある民間事業者100名以上へのヒアリングも行ない、出店に関する意見交換を行なう。情報を整理しながら、活用可能な空き家について、空き家オーナーや民間事業者の希望に合わせ個別マッチングをしながら、空き家開放やリノベマッチングファンデーション、STREET FURNITURE EXHIBITIONなど、様々な企画により遊休不動産利活用を推進する。

CHOCOLATE



Bentena



広瀬川コート  
(学生シェアハウス)



新たなネーミング  
【マチスタント】



【CHOCOLATE(左上)】

家守会社の合同会社「DONUTS」が取り組む、DIY主体のリノベーションによる複合プロジェクト。DONUTSが空きビルを借り、リノベーションし、各テナントにサブリースを行ない運営している。

1階にコーヒースタンドと印刷所、2階にシェアオフィス。事業費の一部は前橋まちなかまちづくりファンドを活用。入居するlaugh coffeeはかつてキッチンカーで何度もまちなかに出店しており、商店街に路面店を出すことが夢だった。何度も一緒に物件検討を行ない、念願の路面店出店に至った。

【Bentena(右上)】

不動産オーナーからの市職員への相談から、空きビルのマッチングを行う。まちなかに関わる有志4人での共同運営。

1階はまちなかの土産店兼日本初のホピースタンド。土産といっても全てまちなかの商店やキーマンとコラボレーションしたオリジナルプロダクトを置いており、ここでしか買えないものばかりである。2階はギャラリー兼イベントスペース、3階はデザイン事務所となっている。

【広瀬川コート(左下)】

リノベマッチングファンデーションでの事業提案をきっかけに、実際に動き出したシェアハウスプロジェクト。

建築を学ぶ学生達が主体的に解体調査や補強検討、内装工事に関わった。1階のテナントスペースは学生ワークショップにより、地域の土を使用したタタキとし、広く心地良い空間となっている。シェアハウスの住まい手が自ら個室のデザインにと施工に携わる。

【新たなネーミング「マチスタント」(右下)】

今まで「前橋版リノベーションまちづくり」と呼んでいた取り組み名を再検討。今まで関わった民間事業者らにヒアリングを行ないながら検討した結果、まちとアシスタントを掛け合わせた「マチスタント」となった。

このまちで新たな一歩を踏み出したい。そんなあなたに、ふわりと寄り添うアシスタント。  
空き家、補助制度、このまちの動き、…。気になることは、どんなことでも聞いてください。  
今よりもっと、楽しくておもしろいまちへ。マチスタントは今日も歩き続けます。

活動や内容に関する写真及び地図



遊休不動産調査  
不動産オーナーの思い出や今後の意向をヒアリング。  
この物件、まちづくりに活かしませんか？



出店検討者のヒアリングはまちなかの喫茶やカフェで行なう。  
店主との会話の中で思わぬ情報を聞けることも。  
UD概要版と事業案件MAPがここで大活躍。



ヒアリングの後は街歩き  
実際に街の動きと雰囲気を感じるのは必要不可欠！



空き家開放  
残置物でいっぱいだった空間をオーナーと共に片付け。  
市民に開放しながら空き家の利活用アイデアをヒアリング。



リノベマッチングファンデーション  
空き家利活用提案を学生が不動産オーナーの目の前で  
プレゼン。緊張！（オンライン併用のハイブリッド開催）



前橋工科大学との授業連携  
毎週の授業でリノベーション設計案をブラッシュアップ。  
「空家展」の直前は無事に間に合うかドキドキでした。



STREET FURNITURE EXHIBITION  
リノベーションに関わる地元クリエイターが作るファニ  
チャーがまちを彩る。鑑賞するもよし、座ってもよし。



磯部湯フェス  
不動産オーナーの親族が主体となり、音楽LIVE、アート、コー  
ヒー、マルシェ等を盛り込んだ廃銭湯を丸ごと活用したイベント。